

議会だより

あやがわ



～今日からピカピカの1年生～

昭和小学校入学式（平成31年4月10日）

2019

No. 52

平成31年4月22日
香川県綾川町

定例会・補正予算・審議結果2～6P

委員会報告7～10P

一般質問11～21P

傍聴記22P



綾川町議会ホームページ

当初予算

前年度比 **9.3%** 増

… 3 月定例会 …

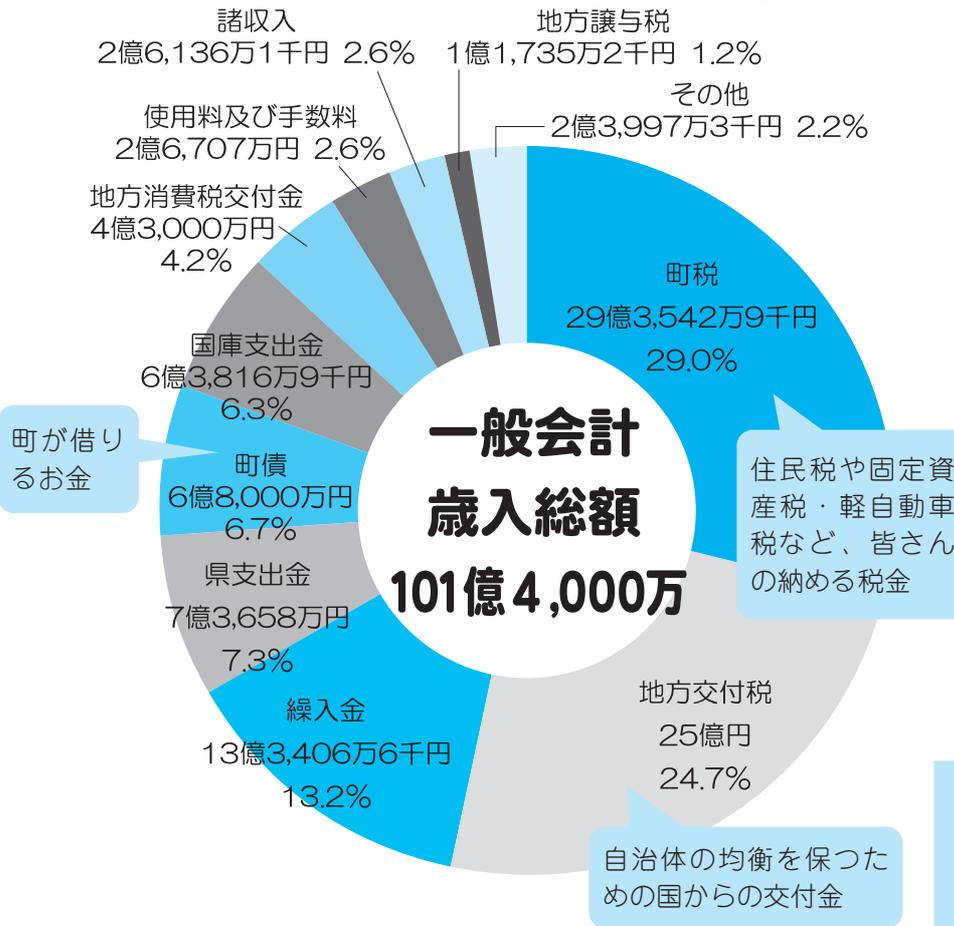
平成31年度スタート 笑顔あふれるまちづくり

福祉・教育を充実させた予算編成に

財源

一般会計 歳入総額

101億4,000万



特別会計

会計名	予算
町営バス運送事業	5,814万5千円
国民健康保険	33億529万7千円
国民健康保険診療所	1億7,951万円
後期高齢者医療	3億6,392万8千円
介護保険	32億6,343万1千円
火葬事業	4,807万1千円
墓園事業	475万3千円
農業集落排水事業	1,010万円
下水道事業	4億5,201万8千円
育英事業	2,084万1千円

3月定例会は、2月27日から3月22日までの24日間の会期で開催した。

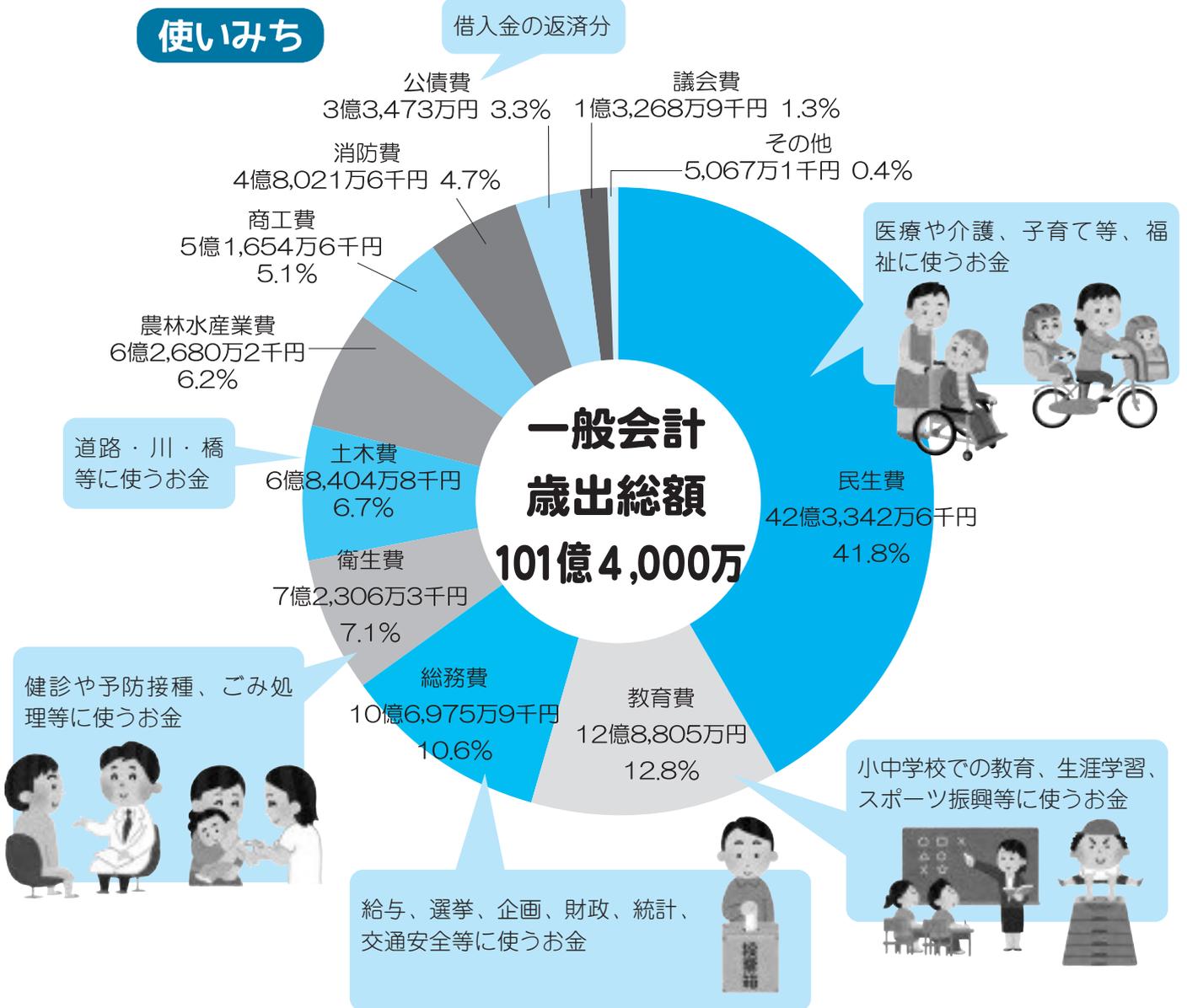
本会議初日には、町長から平成31年度施政方針と議案の提案理由の説明があった。3月1日に平成31年度当初予算の概要説明を受け、8日には11名の議員が登壇して一般質問を行い、町執行部の考えを質した。提案された各議案を各常任委員会に付託し、散会した。

最終日の22日には、平成31年度一般会計・特別会計・公営企業会計予算等、議案39件、諮問1件、追加発議1件をいずれも原案どおり可決し、閉会した。

今回の傍聴は延べ、8人であった。

平成31年度 一般会計 101億4,000万円

使いみち



公営企業会計

会計名		予算	会計名		予算
陶病院事業	事業収益	13億333万9千円	介護老人保健施設事業	事業収益	3億4,120万円
	事業費用	12億9,984万2千円		事業費用	4億1,860万円
	資本的収入	3千円		資本的収入	1,155万4千円
	資本的支出	9,378万円		資本的支出	1,155万4千円

滝宮認定こども園(仮称)整備事業 6億2700万円

町内最大規模の幼保連携型こども園。
年内に工事が完了し、2020年初めの開園を目指す。



平成31年度の主な事業を
紹介します

買い物弱者支援(新規) 445万円

民間事業者との連携により、移動スーパーを
中山間地域等で実施。町民の生活の向上を図る。



ゴールドイルカ・セーフティイルカ事業 540万円

70歳以上の高齢者及び70歳未満の免許返納者を対
象に、ことでん・ことでんバスの半額補助を行う。



道の駅滝宮リニューアル工事 4億円

道の駅の再生に向け、施設改修と駐車場
拡充の工事に着手。2020年度の完成を目指す。



主基斎田交流提携(新規) 70万円

愛知県岡崎市と斎田ゆかりの地・交流提携を結び、
稲作文化の伝承や観光等で連携する。





天井改修工事が完了した綾上中学校体育館

平成30年度一般会計補正予算

9500万円を減額補正し、94億9920万円とした。主に、各事業における事業費の確定見込み等に伴う補正。

●**総務費**
 ゴールドイルカ事業補助金
 100万円の増額。

●**民生費**
 障害者自立支援施行事業費
 2143万円の増額、国民健康保険特別会計繰出金903万円の増額。

●**農林水産業費**

認定農業者育成事業費1308万円の増額、県営土地改良事業費3428万円の増額。

●**土木費**
 まちづくり整備基金積立金
 2億5千万円増額。

●**教育費**
 綾上中学校体育館天井改修工事完了に伴い、170万円減額。

条例の制定

●**綾川町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する条例**
 平成30年度より居宅介護支援事業者の指定権限が県から町に委譲されたことに伴い、指定基準等を条例により制定する。

●**綾川町中小企業振興基本条例**
 中小企業の振興に関する施策を推進することにより、企業の発展を図り、地域経済の活性化と活力に溢れるまちづくりの実現を目的とする。

条例の改正

●**綾川町情報公開条例**
 近隣市町では閲覧料の無料化、閲覧制限撤廃を既に行っている。
 本町も無料化し及び閲覧制限を撤廃する。

●**綾川町職員の勤務時間、休暇等に関する条例**
 長時間労働の是正のため、超過勤務命令を行うことができ上限を定めるよう改正する。

●**綾川町まちづくり整備基金条例**
 現在の条例をより広く活用できるように改正する。

●**綾川町消防団条例**
 消防団に新たに2個分団（女性分団・災害支援分団）を新設し、合計54名の増員を行う。

●**綾川町障害福祉年金条例**
 障害者福祉年金の基準日と支給日等を変更する。

●**綾川町介護保険条例**
 令和元年10月から消費税が増税され、増税分の一部は低

所得者の介護保険料軽減に充てられる。

●**綾川町農村環境改善センター条例**
 綾川町立学校体育施設使用条例の制定、及び綾川町民体育施設条例により徴収する使用料の改定に伴い、綾川町農村環境改善センターの使用料を改定する。

●**綾川町企業誘致条例**
 企業誘致及び留置を促進し、本町における産業の活性化及び高度化、雇用機会の拡大並びに人口減少の抑制を図り、町勢の発展に寄与することを目的に改正する。

教育委員会教育長の任命同意
 任期 2019年5月12日～
 2022年5月11日

まつい 輝善 氏 (71) 再任
 綾川町山田下1305番地



教育委員会委員の任命同意
 任期 2019年5月12日～
 2023年5月11日

かわだ 喜義 氏 (68) 再任
 綾川町山田上甲349番地1



人権擁護委員の推薦同意
 任期 2019年7月1日～
 2022年6月30日

まなぶ 由美子 氏 (55) 再任
 綾川町羽床下1754番地1



おがた 一美 氏 (53) 再任
 綾川町枋所西甲2143番地1



3月定例会

■全会一致の議案

議案の内容	議決結果
教育委員会教育長の任命同意	原案可決
教育委員会委員の任命同意	〃
綾川町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定	〃
綾川町中小企業振興基本条例の制定	〃
綾川町情報公開条例の一部改正	〃
綾川町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	〃
綾川町まちづくり整備基金条例の一部改正	〃
綾川町障害福祉年金条例の一部改正	〃
綾川町介護保険条例の一部改正	〃
綾川町企業誘致条例の一部改正	〃
綾川町消防団条例の一部改正	〃
平成31年度綾川町町営バス運送事業特別会計予算	〃
平成31年度綾川町国民健康保険特別会計予算	〃
平成31年度綾川町国民健康保険診療所特別会計予算	〃
平成31年度綾川町後期高齢者医療特別会計予算	〃
平成31年度綾川町介護保険特別会計予算	〃
平成31年度綾川町火葬事業特別会計予算	〃
平成31年度綾川町墓園事業特別会計予算	〃
平成31年度綾川町農業集落排水事業特別会計予算	〃
平成31年度綾川町下水道事業特別会計予算	〃
平成31年度綾川町育英事業特別会計予算	〃
平成31年度綾川町国民健康保険陶病院事業会計予算	〃
平成31年度綾川町介護老人保健施設事業会計予算	〃
平成30年度綾川町一般会計補正予算	〃
平成30年度綾川町町営バス運送事業特別会計補正予算	〃
平成30年度綾川町国民健康保険特別会計補正予算	〃
平成30年度綾川町国民健康保険診療所特別会計補正予算	〃
平成30年度綾川町後期高齢者医療特別会計補正予算	〃
平成30年度綾川町介護保険特別会計補正予算	〃
平成30年度綾川町火葬事業特別会計補正予算	〃
平成30年度綾川町墓園事業特別会計補正予算	〃
平成30年度綾川町下水道事業特別会計補正予算	〃
平成30年度綾川町育英事業特別会計補正予算	〃
平成30年度綾川町国民健康保険陶病院事業会計補正予算	〃
綾川町過疎地域自立促進計画の一部変更	〃
瀬戸・高松広域連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の一部変更	〃
町道の路線認定	〃
綾川町人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	〃
綾川町議会傍聴規則の一部改正	〃

■賛否が分かれた議案

議案の内容	議決結果
綾川町農村環境改善センター条例の一部改正	賛成14 反対1 (安藤利光)
平成31年度綾川町一般会計予算	賛成13 反対2 (三好東曜・安藤利光)

総務委員会

綾川町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

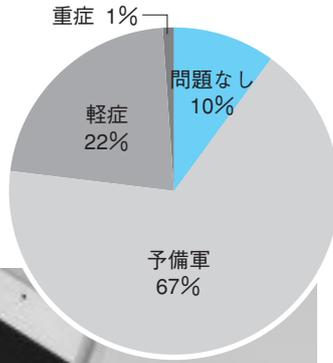
問 大規模災害等の場合、勤務時間はどのようになるのか。

答 大規模災害時は、この上限の対象に当たらない。

平成31年度綾川町一般会計予算

問 香川県広域水道企業団への派遣職員の待遇は。

答 地位は綾川町の職員であり、平成30年度から派遣職員として、企業団職員と同様に業務を行っている。



ネット依存の現状▶
(MCEI(独自分析)調べによる)



心配されるネット依存

問 自治会加入率低下の対策はどのようか。

答 自主防災組織の啓発をし、自治会と自主防災組織が上手くかみ合うようにしたい。

問 空き家リフォーム、老朽危険空き家除却の件数は。

答 空き家リフォームは2件、家財処分については1件、除却については1件、予算計上している。

問 夏のステップアップ学習会の成果について。

答 中学校3年生の生徒7名が参加し、大学生2名が講師として指導にあたった。学習の取り組み方などを教わり、好評であった。

問 スマホやインターネット依存が最近話題になっているが、小中学校での対策や学校への持ち込みについては。

答 専門家による講話等を行い、医師への相談もしている。スマホの学校への持ち込みの許可は考えていない。

問 総合運動公園の陸上競技場については、過去に、日本陸上競技連盟の第3種公認を受ける必要性等の議論があったが、改修工事の予算は。

答 第3種または第4種公認を受け、適切な競技環境を整えていくための予算である。

その他

問 挿頭丘駅のバリアフリー化は実現できるのか。

答 三者間協議を行っており、施行に向けて進めていきたい。

問 ふれあい運動公園テニスコート人工芝舗装について、具体的な計画は。

答 テニスクラブハウスを撤去して、フットサルコートや6人制サッカーコートなら2面、少年サッカーコートなら1面が利用できるものにする計画である。

問 すべてと窯跡保存整備事業について、具体的にどのような計画か。

答 窯跡は総合運動公園内に位置し、現地にて露出保存されている。風雨等による損傷を防ぐため、土で被覆して保存していく計画である。

問 地方創生に伴う室設置の内容は。

答 地方創生、地域おこし協力隊、空き家対策の町民窓口として総務課に設置する。

問 綾南中学校は、2・3年生が40人学級で4クラス、1年生は、35人学級で5クラスである。豊かな教育が受けられる環境づくりが大切であるが、1クラスの編制についての考えは。

答 きめ細やかな教育を行うため、平成31年度はすべての学年で5クラス編制を予定している。

厚生委員会

平成31年度綾川町一般会計
予算

問 高齢者慰問について、施設入所者も言っており、対象者が増える。他の自治体では報償金を減額しているところもあると聞すが。

答 節目の80歳・88歳・90歳・99歳以上の慰問に限定され、人数はおおむね固定化される。団塊世代も一時的な増加にとどまる。

問 マイナンバーカードの利用で、住民票や印鑑証明書のコンビニ交付を導入している自治体もあるが、本町の今後の計画は。

答 カードを持つていないとコンビニ利用も出来ない。まずはカードの普及を促進したい。

要望 カードを持つメリツトがないと普及しないので、コンビニ交付導入と並行して進めてほしい。

問 買物弱者支援について、今後の具体的な方向性は。

答 移動スーパを考えている。自治会集会場等に集まっていたら、中山間地域を中心に地元スーパと提携して商品を供給する。運営者には、初期投資として冷凍冷蔵車の配備を創業支援の対象として検討する。

再 中山間地域を中心ということだが、旧綾南地域にも広げてもらいたい。

答 高齢化した団地等で困っていると思うが、まずは中

山間を中心をやっていきたい。今後、検討したい。

問 山田保育所改修工事時の弁当給食を共同調理場で調理した給食の配達にできないか。

答 検討したが、給食を提供できない期間が最長で20日程度と短く、配達用の食缶を購入する必要があるため、弁当給食を採用した。

問 あやがわママフェスタの周知方法は。

答 運営を委託する子育てサークル「あさがお」にチラシを作成してもらい、町内の保育施設や子育て世代が集まる場所で周知していく。

問 災害時看護師ボランティアの募集方法と具体的な養成方法は。

答 広報あやがわでの募集、看護協会への呼びかけ、また、直接での声かけにより集めていこうと考えている。

要望 看護師ボランティアの方にも防災研修会等の案内をして意識を高め、もしもの時に備えてもらいたい。

平成31年度綾川町
墓園事業特別会計予算

問 お墓の管理者も高齢になり、親族も遠方で墓じまいする状況も見受けられる。町営墓地の増減は。

答 平成31年2月末の利用状況は新規利用14件、返却9件、残数は204区画であり、引き続き適正に管理する。

平成31年度綾川町国民健康
保険陶病院事業会計予算

問 平成31年度は収入の増、支出の減により黒字予算であり、支出の減価償却費が減額する。今後も黒字が続くのか。

答 前年より減価償却費が4200万円程度減額となり収益的収支は黒字となるが、今後は医療機器等の老朽化による更新が必要となり、資本的支出は増になる。現金の期末残高が減少見込みで、厳しい運営となる。

一般病棟の一部を地域包括ケア病棟に移行し、収益増に向けたシミュレーションも行った。

ンも行っている。今後とも鋭意努力し健全経営を目指す。

平成31年度綾川町介護老人
保健施設事業会計予算

問 老健施設の今後の経営に関する検討会は、どのようなメンバー構成、内容で行っていくのか。

答 検討会は、専門的な方、住民の方など幅広い層からご意見を伺い、厳しい経営状況をどのように改善していくのか方向性を固めるために設置する。

問 増収への努力もつかげているが、多額の赤字予算となっている。また今後の経営見込みにおいても赤字額は増大する。

答 施設は必要であると思うが、現在の経営状況で継続しているのか。経営検討委員会での意見も聞き、最善の方法を検討してほしい。

答 経営の抜本的検討が急がれる経営状況にあり、費



マイナンバーカード (みほん)

用を収益で補うことが出来ない。続けることも一つの方法ではあるが、広い分野の有識者に検討いただき、方向性を取りまとめていく。検討委員会の報告を受け、最善の方法を議会において審議、検討してほしい。

建設経済委員会

平成31年度綾川町一般会計予算

●農業費

農業委員会の視察研修に係る旅費の計上、愛知県岡崎市との斎田ゆかりの地交流提携及び主基斎田ロード標識設置工事に伴う経費の新規計上。農業振興に関する補助金の増額計上。県営ため池耐震化整備事業負担金の新規計上。

●林業費

西分地区区行造林契約解除に伴う補償金の新規計上。林道改良工事の増額計上。治山事業の新規計上。

●商工費

観光パンフレットの新規計上。道の駅滝宮リニューアル工事の新規計上。

●他

橋梁点検業務及び5橋の修繕工事、町道6路線における道路改良、2地区での急傾斜地崩壊防止対策事業。町道の路面状態の簡易調査、民間危険ブロック塀等撤去補助事業補助金。

国・県に対する長柄ダム再開発事業の早期着工を目指すための要望活動。

問 路面調査に加え、住民による通報アプリの導入を検討しては。

答 道路の定期パトロールの試行を予定しており、その結果等もふまえて研究する。

要望 畑田駅周辺の道路整備については、国道32号線への接続も検討してほしい。町道中央線の交差点改良は、事故が多発する場所であるので十分配慮してほしい。

綾川町農村環境改善センター
条例の一部改正

町立学校体育施設や町民体育施設の料金との不均衡を是正するために、料金体系及び1時間あたりの使用料を改正する。
要望 設備に不備が無いように、また、公平性に配慮するとともに適切な運用を望む。

平成31年度綾川町農業集落排水事業特別会計予算

栗原地区農業集落排水施設の維持管理に要する計上。

平成31年度綾川町下水道事業特別会計予算

中讃流域下水道大東川処理区及び特定環境保全公共下水道に係る維持管理、建



綾上農村環境改善センター

設費用の計上。1件の下水道管布設工事や、新規事業として用途地域内における雨水計画の策定を予定。

平成30年度綾川町下水道事業特別会計補正予算

消費税及び地方消費税や、中讃流域下水道大東川処理区における維持管理及び建設費に係る負担金などの減額、下水道管布設に係る測量業務の実施に伴う増額。

町道の路線認定

栗原地区のサーパスタウン綾川駅前団地内道路の町道認定。

その他

「株綾南プラザ」の平成30年4月から平成31年2月までの経営状況について説明があった。

問 道の駅滝宮のリニューアルにあたり、償却年数と民営化についての計画は。

答 償却については、15年から20年を考えている。うどん店等については民間活用も検討し計画している。産直部門はJAが直営し、テナント料をもらうこととしている。

要望 次の世代に赤字を残さないように努力してほしい。

綾川町第3次5か年計画

問 農業水路等長寿命化・防災減災事業について、平成30年以降は該当しないのか。

答 採択要件である長寿命化対策に資するため池や水路等の農業用施設については、順次事業を実施する。

「綾川町民間危険ブロック塀等撤去補助事業補助金交付要綱（案）」、「合併処理浄化槽設置整備事業」、「町営住宅の入居状況等」について説明があった。

学校等再編整備調査特別委員会

綾上中学校の運営に関するアンケートの結果

綾上中学校の運営に関するアンケートを2月に実施し、回答率は、小学生98%、中学生94%、保護者94%であった。

●小・中学生のアンケート

問 綾上中学校のイメージは。

答 「行き届いた指導がしてもらえる」、「家庭的雰囲気である」、「上級生と下級生が仲がよい」、というイメージが4割から5割と多く、また、6割以上の児童が、「選べる部活動が少ない」と回答した。

●保護者へのアンケート

問 大きな集団の中学校で期待することは。

答 「部活動の選択肢が増える」が9割を超えている。

問 大きな集団の中学校での不安は。

答 小中学生と同様に、「通学距離」、「通学の安全」について7割〜8割の保護者が不安を感じており、「スクールバスの運行」の要望もあった。

問 結果について、保護者や児童・生徒にどのよう知らせるのか。

答 どのような形で公表するのが良いか、精査しながら進めたい。全体的な報告となるようにする。

その他

●今後の教育・保育施設の在り方

子ども・子育て支援事業計画のためにとったアンケートの中で、今後、幼稚園・認定こども園での1号認定を希望する保護者は23・9%であった。今後は滝宮、山田保育所のこども園移行に併せて、他の保育所のこども園化についても綾川町子ども子育て会議で協議し、進めていく。

問 全ての保育所が、こども園に移行すれば、大規模施設に応募が集中するのではないか。

答 各園の特徴を保護者に示しながら、園児の受入れをしていく。

問 認定こども園へ移行する今後の予定については。

答 令和2年度から全施設において、こども園としての運営を進める計画である。



アンケート対象となった綾上中学校



「教育の町」看板（羽床小学校正門横）



井上博道議員

教育の町宣言と教育憲章の見直しは

具体的な施策や取り組みは、時代に則した教育の中で進めたい

問

本町は教育の町を宣言し、崇高な教育憲章を定めているが、些か抽象的であり、複雑な現代社会に合っていないと思われる箇所も見受けられる。

宣言と憲章は町民にどのように周知、活用されているのか。全体調和を重んじて謙虚に生きることを謳うのも大事ではないか。加速する超高齢化時代に向けた生涯教育、家庭教育等からの観点も取り入れるべきではないか。

平成から新時代を迎えようとしている現在、本町の「教育の町宣言と教育憲章」は、より良い方向へ改めるべき時期に来ていると思うが、見直しについての考えは。

答

本町の「教育の町宣言」及び「教育憲章」は、旧綾南町において、健全な町民の育成を期し、個性豊かな文化の創造を目指して、幼児教育から社会教育まで一貫した教育の普及徹底を図り、教育尊重の志における問題に対応するために制定された。平成18年3月の綾上町と綾南町の合併を機に新たに制定された。

「宣言」と「憲章」は旧町時代から受け継がれており、様々な機会に明言しており、「教育の町」はあらゆる教育の推進する「町のイメージ」として浸透しているものと考えられる。

全体調和については、本憲

章において「奉仕の心を持ち、社会の一員としての役割を果たす」と謳われており、教育における社会全体の連帯感育成に寄与しているものと考えられる。

家庭教育の観点における教育については、本宣言において、「町づくりの源としての人づくり」として、教育は人づくりであり、その基盤となる家庭教育が重要であることの意義が謳われているものと考えられる。

これらを踏まえ、本宣言及び憲章を本町の教育理念の基本と位置づける。具体的な施策、取り組みについては、その時代に則した教育方針を掲げ、その中で進めたい。



安全な登下校ができるグリーンベルト（滝宮小学校正門前）



松内広平議員

通学路の点検とグリーンベルト設置を

総点検し、要望があれば設置を検討する

問

昨今、小学生の登下校時、不審者による痛ましい事件や、倒壊したブロック塀の下敷きで犠牲になる事故が起こった。町内でも、10月に通学中の中学生の交通事故が発生した。

町内で同じような事件や事故が再発しないよう、防犯や安全に対する次の取り組みを実施しては。

①通学路・生活道等を再度、

防犯・安全点検しては。

②朝の通勤・通学時に交通量が多く、接触事故の危険性もある県道282号線などの通学路において、歩行者や自転車の安全確保のためにグリーンベルトを設置しては。

答

①毎年、「交通安全総点検実行委員会」による総点検を実施し、今年度は滝宮小学校区の現地確認や改善等を行った。9月には全国

緊急合同点検を実施した。

引き続き、道路の適切な維持・管理や防犯上の危険個所の改善に取り組む。

②県道に歩道がない区間や歩道幅員が狭い区間があり、「交通安全総点検」を通じてグリーンベルト設置の要望があれば、県は緊急性の高い箇所から設置を検討すると聞いている。

オンラインピック開催時の町のイベントは

PVの検討と聖火リレーの町内実施を要望

問

2020年、東京オリンピックが7月24日から8月9日までの間、開催される。この国民的の一大イベントの開催に合わせて、本町でも町民が参加でき、本会場にいる人と一緒に盛り上がるイベントを実施しては。

①パブリックビューイング（PV）を開催し、出場選手の応援を行うては。
②大会の開催に合わせて、町民が参加できるイベントは。

答

①パブリックビューイング（PV）は、開催の可能性等を検討する。

②聖火リレーは、2020年3月26日に福島県を出発し、香川県内は4月18日から19日にかけて行われる。多くの町民にご覧いただけるまたよい機会と考え、聖火リレー香川県実行委員会に町内での実施を要望している。



楽しい園庭開放の日（粉所幼稚園）



福家利智子 議員

0～2歳の幼児教育無償は

よりよい子育て支援を実施する

問 幼児教育の負担を軽減する無償化は、重要な少子化対策のひとつである。しかし、今回の無償化は基本的に3歳以上に限定されており、特に保育料の負担が重い0歳から2歳児が対象外で

ある。給食費・食材費の実費負担や財源についても協議中である。町の方針は。

答 初年度に要する経費は全額交付金、次年度以降は交付税措置での財源措置を講じるといわれている。本

町独自である同時入所2人目以降無償という施策もある。これらの施策は5カ年計画に位置付け、財源を確保することにより、安心して子育てができる環境を整え、よりよい子育て支援を実施していく。

不育症の治療費補助は

検討していく

問 流産や死産をしたことによって、心身とも大きなダメージを受けて苦しむ女性、また、強い心のストレスを抱えたままになっている女性がいる。適正な検査や治療をすれば多くの命を守ることが出来る。

不育症の治療には多額の費用がかかること、そして検査や治療の多くが保険適用されない現状の中、患者支援として経済的負担軽減を図り、治療を受けやすくするため本町の治療費助成は。

答 利用者の経済的負担軽減を図るといふことで、また、少子化対策の観点からも、不妊治療費助成を現在行っている。不育症の治療費補助について、これと同じように、町の助成を検討していきたい。



移動販売の場所で知り合いと顔を合わせ、おしゃべりに花が咲く（まんのう町琴南地区）



安藤利光議員

高すぎる国保税の引き下げを

国へ公費負担の拡充を要望していききたい

問 高すぎる国保税が町民の暮らしを苦しめていて。保険税の引き下げをして欲しい。

政府の試算では、国保加入者1人当たりの保険税は、中小企業の労働者が加入する協会けんぽの1.3倍である。2014年に全国知事会等も、政府に対し、公費を1兆円投入して協会けんぽ並みの

負担にすることを求めた。また、協会けんぽの被用者保険と比べて保険税が高い要因は、国保にしかない均等割、平等割の保険料算定である。

子ども数が多いほど国保税が上がる均等割は、まるで人頭割、子育て支援に逆行しており、全国知事会からも均等割の見直し要求を行っているが、どうか。

答 被保険者の負担軽減のためには、公費負担の財政支援の拡充が必要であり、町村会を通して、国、県に要望してきた。

今後、均等割等保険料軽減措置の導入や、国の定率負担の引き上げについて強く要望していききたい。

買い物弱者支援、その後どのように

スーパー等との契約を早期に進める体制をとる

問 まんのう町では、平成25年より、町の補助金（車両補助）を受けて、買い物に不便を感じている人を対象に、商工会を通じ、町内業者が生鮮食料品等の移動販売を仲南地区で、平成27年から

は琴南地区でも週3日、移動販売サービスを開始している。「遠いところまで歩けんけど、近くまで来てくれるから助かる。」と利用者の声が出ているが、町はどのように。

答 高齢者の買い物要望が高いのは生鮮食料品やお惣菜であり、それを積み込

むには、冷凍・冷蔵庫を配備した車両が必要である。車両改造が高額になるため補助を行い、事業を進めていきたい。そのため、スーパー等との契約が必要であり、早期に実施できる体制を整えていきたい。

まんのう町では、平成25年より、町の補助金（車両補助）を受けて、買い物に不便を感じている人を対象に、商工会を通じ、町内業者が生鮮食料品等の移動販売を仲南地区で、平成27年から

は琴南地区でも週3日、移動販売サービスを開始している。「遠いところまで歩けんけど、近くまで来てくれるから助かる。」と利用者の声が出ているが、町はどのように。



北風にも負けず、元気いっぱい遊ぶ子どもたち（陶保育所）



大野直樹議員

今の人員で子育てサービスが円滑にできるのか

適正に行えるよう人員が確保されている

問 さまざまな子育て施策を円滑、かつ適正なサービスを行う場合、今の人員は適正か。

答 保育所・子ども園・幼稚園は、国の基準による人員確保ができています。児童家庭相談員や子育て支援コーディネーターについての基準はないが、現時点では、活動が適正に行えるよう人員確保がされている。

問 今後、こども園への移行が計画されているが、人員確保及び職員育成はどのような計画で進めているのか。

答 本町の保育・教育関係のほとんどの職員が保育士資格・幼稚園教諭免許の両方を所持している。幼稚園教諭の免許状更新は町負担とし、職員が更新手続きしやすいよう配慮しているため、こども園に移行しても問題ない。

問 新しく始まる未就園児等の全戸訪問事業は、どのような職員が配置されるのか。

答 児童家庭相談員・子育て支援コーディネーターが主に訪問する。保健師や栄養士とは随時、連携していく。

問 職員が満足して働ける環境が整備されているのか。

答 定期的に各職場の代表職員が集まり職場改善検討委員会を開催し、課題解決に向け意見交換をしている。

問 保育士の業務が多くなり、残業、その他持ち帰りの仕事が増えているのか。

答 残業や持ち帰りの仕事は減っており、職員のはやる気は十分であると聞いている。

問 保育士の確保が難しい中、新規採用を含めた職員の確保とサービスの向上及び職員育成が計画通り進んでいるのか。

答 職員育成の計画は、平成30年に保育所・こども園の保育者の指標を経験年数等で5期に分け作成し、それに合わせて研修計画を作成し、質の向上に努めているところである。





植田 誠司 議員

道の駅の整備について

トイレは、気持ちよく利用できるように要望しています

問 現在、道の駅滝宮は、整備計画が進められているが、町の特産物の6次産業化、農産品販売をきっかけに宿泊農業体験を行う等、交流拡大にも展開していく必要がある。

近年、清潔で利用しやすいトイレを設置している道の駅

が多くなっている。そこで国に対し、施設改修を要望しては。

答 道の駅滝宮は、再生基

本計画に基づき、実施設計を行っている。平成31年度に施設整備、令和2年度のオープンを目指している。また、この度、「平成30

年度重点道の駅候補」にも選定され、国交省の支援を受けることができる。

トイレについては、非常に重要な施設であると認識しており、気持ちよく利用できるよう、施設改修を国交省に要望していく。

家庭用蓄電池購入補助について

他の自治体の状況も見ながら今後検討していく

問 太陽光発電の固定価格買い取り期間が順次終了することが決まっているが、環境にやさしい自然エネルギーの電力を有効利用するために、家庭用蓄電池の設置が有効ではないか。

家庭用蓄電池の購入補助は、県内では3市が実施しており、香川県でも実施の計画がある。本町も制度を新設しては。

答 本町では、限りある資源の消費抑制や地球温暖化の防止を図り、クリーンエネルギーの利用を促進するため太陽光発電装置設置補助を行っている。

設置者は、太陽光発電設備の高額な初期投資に慎重になり、それぞれのライフスタイルに合ったエネルギー供給の手段として、売電よりは、蓄

電による自己利用を考えている方もいると思われる。

電気は重要なライフラインであり、災害時の停電の場合、家庭用蓄電池設備があれば非常用電源として活用される。

本町においても、他の自治体の状況も見ながら家庭用蓄電池の補助について検討していく。



望まれる清潔なトイレ（愛媛県三間町）



基盤整備が進んでいる鎌手地区



西村 宣之 議員

高齢化が進む中で、農業への対策は

担い手への農地集積をしていく

問 本町は、地域のみならず農地を守っていく集落宮農の組織化を進める政策をとっている。いかに効率よく持続可能な地域農業を推進するかが求められている中で、本町の基盤整備率は51・4%である。

地域の担い手である新規就農者、集落宮農組織及び企業の農業参入の推進により、農地を農地として守るといふ対

応が可能なのか。また、高齢化が進んでいるながらも農地を守ろうとする農家への対策はあるのか。

答 従前より農地を農地として守るためには、営農条件を良くするために基盤整備を進めてきた。営農条件の良くなった農地は流動化が進み、また、基盤整備を契機として、担い手である「認定農業者」の育成や

「集落宮農」の組織化、法人化が図られている。

高齢化が進んでいく中、農地の維持保全を図るためには、貸し借りを進め、担い手への農地集積をしていく必要があると考えており、本町におきましても、香川県農地機構を活用し、担い手へ集積し、規模拡大を図っているところである。

住宅用火災警報器の設置状況は

81%でほぼ全国平均値である

問 万一の火災に備えるため、煙や熱を感じし警報を発する住宅用火災警報器の重要性が注目されている。2011年6月までにすべての住宅で取り付けが義務化されている。昨年のデータでは、県内の住宅用火災警報器を設置

している世帯の割合は76・3%で、全国平均の81・6%を下回っている。本町における住宅用火災警報器の状況は。

答 本町においても平成22年4月から平成23年5月まで住宅用火災警報器の購入に対して補助金の交付を行

い、法改正に伴う導入時に設置率が高まるよう手だてを講じてきた。結果として、本町の30年6月時点の設置率は、高松市消防局が発表している81%で、ほぼ全国平均値である。



十河茂広議員



幸齢を目指しての健康増進施設（イメージ）

町の健康増進について

フィットネスクラブを誘致、実現したいと考えている

問 本町は健康長寿を目指し、推進していくために、民間事業者を活用し、健康増進施設誘致への調査研究に着手するようだが、どのような施設を想定しているのか。

答 健康増進施設の誘致で、平成31年度から調査研究に着手する。町民の健康意識は高く、特に中高年に誘致を希望する声が多い。民間事業者を活用して誘致するのは

フィットネスクラブ。運営可能なクラブ会員数の確保が難しい面もあり、民間と行政のタイアップにより誘致に向けた調査研究を進めていく。

防災計画の推進強化について

避難判断、運営への意識を高める

問 災害発生時には自治体や消防の公助が行われるが、減災に大きな役割を担うのは自助であり共助であると考え。その視点で考えれば、小さな地域「ミニコミュニティ」で作る「地区防災計画」の必要性が浮かび上がる。自治会、マンション管理組合、企業、学校、病院、福祉施設なども主体となることが出来る。

答 防災訓練で町民主体の避難経路の意見を出し合い、地区よっての備え方、逃げ方に違いがあつて良いとの認識で取り組んでいる。今後の防災訓練では避難判断や避難所運営への意識を高める。併せて、町民自ら地区内の意見を整理しやすい方法の普及を検討する。

問 消防団に新たに女性消防団、機能別消防団を創設し、合計54名の増員を行うのではないか。

答 出初式のミニ消防車乗車体験など、子ども達に消防団を知ってもらう機会づくりに取り組んでいる。地域防災の担い手としての意識が自然に育まれる環境整備に努めていく。



跡地利用を考える滝宮保育所



岡田 芳正 議員

滝宮保育所跡地の利用は

幅広い利用方法を検討する

問

滝宮保育所は、令和2年1月移転、2月より滝宮認定こども園（仮称）として保育を開始する予定で、現在、整備事業が着実に進んでいる。

現在の滝宮保育所の建物は40年以上経過しており、遊戯室の建物も23年が経過している。

また、綾川町社会福祉協議会・滝宮公民館・心身障害者施設・小規模通所作業所（ゆう）並びに綾川町消防団綾南第3分団の屯所に隣接し、西隣には滝宮天満宮があり、校区の中枢を担っており、跡地の利用は地区住民にとって重大な関心事である。

また、近隣の住民からは道路の道幅が狭く、緊急自動車の通り抜けが出来ないとの意見もあり生活環境の好転が望まれており、跡地利用は大変重要である。町が考える跡地利用は。

答

移転後の滝宮保育所の跡地利用については、綾川町公共施設等総合管理計画に基づく。

保育施設は、老朽化が著しいことや公共施設の適正配置、敷地全体の有効活用の観点から建物の解体を予定している。

一方、遊戯室は平成8年度に建築され、今後も十分有効活用できる施設だと考えており、地域の意見を聞きながら跡地利用、施設の有効活用を考えている。

現在の保育所、社協の周辺道路は、幅員が狭いが町道であり、かつて地元のご協力をいただいで拡幅した経緯がある。

緊急自動車を通り抜けできる生活道路整備も必要があると考えており、今後の跡地利用、施設の有効活用の中で、いろいろ検討させていただきたい。





川崎 泰史 議員

児童虐待防止のため「189」のステッカー 類を公用車等に貼ってはどうか

啓発グッズの作成に併せて検討したい



丸亀市で使用されている189啓発用ステッカー

問

本町では児童虐待防止のため、全国の210カ所余りある児童相談所に直通の電話番号である「189」や、綾川町子育て支援課（相談電話）「0877-876-1122」を周知する各種の配布物が用意されている。この配布物に、新たにステッカーやマグネットシートを追加し、広く配布してはどうか。

となりの丸亀市では既に実施されていて、公用車やその他公共車両、郵便車両、民間の会社等も含めてご協力いただき、多数の車両に貼っている。

特に、いざという時は強力なパートナーとなり得る警察にも協力を仰いでもらいたい。また、使用したPDFデータ等をネット上で公開し、児童虐待防止に向け官民間問わず広く自由に利用していただく等の対応も、情報拡散には有効

答

ではないか。子どもたちの命を守り、不幸を避けるため、町の考えは。

児童相談所全国共通ダイヤル「189」は、全国共通ダイヤルとして各児童相談所に設置し、24時間対応できるようになっていく。

また、綾川町子育て支援課にも専用電話を設置し、相談を行いやすい環境整備に取り組んでいる。今後、24時間の問い合わせに対応できるように録音機能等についても検討したい。

これら連絡先の認知度の向上は、当事者の意識付けや、第三者からの通報を促すためにも重要と考えており、本年度は各種のしおりやポケットティッシュ、ウエットティッシュ、メモ帳等に連絡先を明記し、保育所入所児童や町内幼・保・こども園、小中学校の入学説明会等において保護

者へ直接配布し、児童虐待防止の啓発活動に取り組んできた。

平成31年度は、全ての小中学校生に啓発グッズを直接配布し、新規に行う未就園児や不就学児の家庭への訪問時にも併せて周知していく。

ステッカーやマグネットシートを公用車等に貼り広く広報することは、間接的に多くの方に周知する方法の一つだと考えられるので、綾川町要保護児童対策地域協議会で協議する啓発グッズの作成に併せて検討したい。





讃岐うどん発祥の地 綾川町



三好東曜議員

うどん文化を広く内外に発信することが最も大切

うどん文化を広く内外に発信することが最も大切

問 本町は観光戦略として「うどん発祥の地」として「うどん世界一」を極めるべき。「うどん世界一」は本町を「世界の綾川町」へと発展させ、町民の誇りとなる。また、観光の柱となり、各種産業を包括して発展させることができる。うどん研究を進めて行くことは日本文化を深め和食を発信していく役割がある。国際交流も期待でき、教育を飛躍させる。よって、本町は名実ともに「うどん県

うどん町」をブランディングしなければならない。町の考えは。

答 「讃岐うどん発祥の町」宣言が決議された本町としては、先人から受け継いだ「うどん文化」を広く内外に発信する事が最も大切である。

うどん用小麦「さぬきの夢2009」の作付け助成、「綾川町さぬきうどん研究会」の文化活動、滝宮天満宮で「献麺式」を行い「うどん文

化」の継承、情報発信をしている。「道の駅滝宮・うどん会館」のリニューアルにより、「讃岐うどん発祥の町」にふさわしいブランディングを進めていきたい。

要望 世界一へのブランディングは現体制では困難。国、県とも提携し、ブランディング、マーケティングのプロ、食文化研究員、学芸員、歴史家、料理研究家、等の有識者を交えたプロジェクトチームが必須。体制作りをお願いする。

有機農業を推進しよ

効果的に支援を行う

問 環境負荷を減らし、循環機能を増進する有機農業は、右肩上がりの成長産業であり、消費者の健康寿命を伸ばす上で重要。有機JA S認定取得支援講座、道具を

変えずに有機に移行するための講座等を進めて欲しい。マーケティングと道の駅の有機農産物コーナーも必要では。

答 本町の有機農業者数は8名、対象面積は3・

06 ha。今後、県の推進計画に沿って、有機農業希望者に対する適切な指導・助言が行えるよう関係機関と連携し、推進活動の展開を検討する。



3月定例会の議場風景（3月22日）

町議会を傍聴して



牛川地区

もり ひでお
森 英彰さん

高松から移住して10年目。正直、「綾川町ってどんなところ？」という程度でしたが、住んでみると、もう子育てには最高だし、とても暮らしやすい環境でした。3年前の議会モニター応募がきっかけとなり、議会を傍聴することになりました。3月定例会。質問内容は、身近な問題からユニバーサル（普遍）的な課題まで多岐にわたっており、町民の幸福度UPを最優先させたものばかりでした。毎日の地道な活動あってこそその鋭い観察、目のつけ所だと思いました。

あなたも、議会を傍聴してみませんか。手続きは住所・氏名・年齢を記入するだけです。次の定例会は、6月の予定です。



綾川町だからできること。綾川町にしかできないこと。一般質問にもありましたが、「町をブランディングする」にはすごく共感しました。この町が持っている差別化できる魅力って何だろうか？子どもからお年寄りまで、みんなで知恵を出しあえればいいなと思います。一人でも多くの方が議会に関心を持てば、議員だけでなく役場職員にも緊張感が生まれます。変化スピードの速い今の時代だからこそ、スピーディかつ多様な行政を期待します。



議会モニターを募集しています!!!

詳しくは、綾川町ホームページをご覧ください。



編集後記

●平成31年度の予算を決める3月定例会は、慎重審議の結果、原案通り可決承認しました。本年度は本町誕生以来、最高額の当初予算となり、多くの新規事業が採用されました。

●5月1日から新元号「令和」の時代を迎えます。引用元は、万葉集の梅花（うめのはな）の歌の序文です。

梅といえば本町の町木であります。本町の発展とともに住民のみならずお一人おひとりのご健康とご多幸を願い、令和時代とともに歩んでいきたいと思っております。

●今後も一層のご愛読をお願いいたします。

議会広報編集委員会

- 委員長 安藤 利光
- 副委員長 西村 宣之
- 委員 三好 東曜
- 委員 松内 広平
- 委員 十河 茂広
- 委員 植田 誠司
- 委員 三好 重徳
- 委員 井上 博道